



〒933-0804 高岡市問屋町 40 (有) 沖商店

沖 昌弘

TEL 0766-25-2525(にっこりにここにこ)

E-mail

FAX 0766-26-5500(ふるへごーごー)

oki2525@oki-shouten.com

謹啓 毎度格別のご最頁に預り厚くお礼申し上げます。

本通信は、皆様のご意見を頂いて私の人生修行の糧といたしたたく、ひと月に一度お届けしています。どうぞ、忌憚の無いご意見をお寄せください。ようようお願い申し上げます。 謹白。

一 石川遼・王・長島

プロゴルファーの石川遼選手が賞金王を取り、日本ゴルフ界最年少記録を塗り替えました。18歳という若さにも拘らず技術だけでなく精神的な面に於いても、ひとかどのゴルフアーとしてのレベルの高さを感じ取られます。先日、テレビでプロ野球の王と長島の活躍を振り返り、その裏にある努力や精神的悩みなどを解説しながら報道している番組がありました。

先ず「一般的には王は努力の人、長島は天才と言われていた」と紹介し、「しかし、長島は王に負けず劣らず技術を磨いていた努力の人だ」というのです。但し、長島はその努力の姿を他人に知られないように密かに行っていたのです。そこには観客を意識したプロとしてのサービス精神があるのだといえます。即ち、観客の「長島は天才」とのイメージを壊さずその期待に応えようとする長島のこだわりであり、だ

からこそ、人一倍に努力しなければならなかったのです。時々襲って来るスランプ、さらに怖い老いによる衰え。二人はこれらを自分のやり方で克服して行ったのです(人知れず陰で努力し、事も無げに)。そしてそこにふたりのプロとして、シヨウマンとしての並外れた偉大さがあつたのだと結んでいました。石川遼・王・長島、そして、タイガーウッズ、世界で活躍しているアスリートたちは皆それなりの努力をしています。努力なくして特別の強化・向上の方法はありません。栄光は努力の賜物であり結晶なのです。そしてこの原理は彼らだけでなく、全ての人に当てはまります。それなのに「苦勞せず」にうまくやりたい、らしくして儲けたい」という人の何と多いことでしょうか。年の瀬も迫り新しい年を迎えるにあたり、この度の長引く不況も私を強くするための試練の一つだと受取り、何事にも、避けることなく真正面から当たって行こうと誓っている次第です。

「富山方言番付」(前号のつづき)

西の前頭「て」

意味||意志、肯定(〜ですよ)

「いくて」||「行きますよ」。

「だーいくがい」「おわいくて」||「誰が行きますか」「私が行きますよ」。

「やって」||「やりますよ」。  
「だーやんがい」「おわやって」||「誰がやりますか」「私が行きますよ」。  
「そんながいて」||「そうなんですよ」。  
「たびって」||「食べますよ」。  
「はよ(やわやわ)、いこて」||「早く(そろそろ)、行きなさいよ」。  
「あつよりこんの方がいいですよ」||「あれよりこれの方がいいですよ」。  
「けなるい」意味||羨(うらや)ましい。  
「けなるがらせる」||羨ましがらせる。  
一宮宗昭さんが世話している「首都圏高岡高校」に回卒同窓会(中)の有志で、毎年世界各地を旅行していますが、今年は11月22日~29日の日程でベトナムへ行ってきました。一宮さんは二ヶ月ほど前に持病の腰痛が悪化し自ら世話しながら参加できないと言うきのどくなことになりました。ベトナムはハノイ近郊にある世界遺産・ハロン湾のクルーズ。チャーター船の船内でフランスワインを飲んで船のかんぼんに出て世界遺産の絶景を見ているうち、これも一宮さんのお陰だとの感謝の想いが湧くとともに、同級生ならではの悪戯心から「**一宮さんに電話して、けなるがらせてやるう**」ということになり、船上から携帯電話して、全員、感謝とお悔やみの言葉を伝えました。便利な世の中になりました。その際、石崎さんが「**けなるがらせる**」「**けなるい**」を次回の「ここにこ通信」では是非紹介せよというのでここに紹介しました。